

# 日置地区公民館だより

〒689-0514

鳥取市青谷町山根218

☎ 86-0836 FAX 86-0837

Email cc-hioki@it.city.tottori.tottori.jp

日置地区公民館 令和2年7月22日 発行



## 日置「わしの子」の行事紹介

### ひおきサマーキッズ

時間 10時 ~ 12時30分  
8月2日(日) 場所 日置地区公民館

今年は新型コロナウイルス感染予防対策として3つの密を避けることに留意した「サマーキッズ」を開催します。

鳥取大学丹松先生の「おもしろ実験室、科学工作」  
プチ納涼祭(かき氷、ヨーヨー釣り、カレーライスなど)  
(例年のバーベキューや水遊びは中止)

※ 詳しくはチラシをご覧ください。

### 牛乳パック椅子作り

8月5日(水) 時間(両日とも) 10時 ~ 15時

8月6日(木) 場所 日置地区公民館

牛乳パックを使った椅子を作ります。案外丈夫なんですよ。  
今回は、3密を避けるため2日間別々の人を対象に行います。

※ 詳しくはチラシをご覧ください。

### 棚田先生の楽書(書道)教室

8月7日(金) 時間 9時 ~ 10時  
場所 日置地区公民館図書室



## 日置地区運動会中止のお知らせ

例年9月末に実施しております「日置地区運動会」については、とても残念ですが中止させていただくことになりました。

これは、青谷町の5地区の公民館で組織する青谷ブロック公民館連絡会の中で協議され、全館が「このコロナ禍の中での開催は難しい」という意見で一致し、町内の地区運動会を一斉に中止することになったものです。

日置地区の住民が一堂に会する数少ない機会が無くなるのは残念ですが、ご理解いただきますようお願いいたします。



## お盆の各集落の行事について

毎年各集落で企画され、実施しておられますお盆事業(盆会)について、各集落に問い合わせました結果、全集落が新型コロナ対策のため中止することに決定されました。

- 小畑 例年8月14日開催
- 河原 例年8月15日開催
- 山根 例年8月14日開催
- 早牛 例年8月14日開催



全集落が中止



## 公民館からお知らせとお願い

新型コロナウイルスの感染に関する国の非常事態宣言が解除されてから徐々に外出や人との接触の機会が増えてきました。

こうした中であって、都市圏を中心に感染者が増えてきています。そこで特に配慮する必要があるのはお盆です。例年ですと都市圏を含む県外の方が多数帰省や観光などでこの日置地区にもお出でになります。みんなで気を引き締めて感染予防にあたりましょう。

日置地区公民館では、8月13日から8月31日までの期間の利用には、特に感染予防対策を強化した取り組みを行いますのでご協力をお願いします。  
この期間は、これまでお知らせしてきた内容に加えて、次の項目を追加させていただきます。

- ① 1団体の利用時間は2時間までとし、30分に1回換気を徹底してください。
- ② 調理室の利用は控えてください。
- ③ 使用前後は各自で使用する机・椅子等を必ず消毒し、マスクなしでの利用を控えて下さい。
- ④ 人と人の間隔を1.5メートル以上確保してください。

感染症拡大防止にご協力ください



## 8月 行事予定

| 日付 | 曜日 | 行事名               |
|----|----|-------------------|
| 1  | 土  | 小中学校夏休み(8/1~8/24) |
| 2  | 日  | わしの子ひおきサマーキッズ     |
| 3  | 月  |                   |
| 4  | 火  |                   |
| 5  | 水  | 牛乳パック椅子づくり        |
| 6  | 木  | 牛乳パック椅子づくり        |
| 7  | 金  | わしの子楽書教室          |
| 8  | 土  |                   |
| 9  | 日  |                   |
| 10 | 月  | 山の日               |
| 11 | 火  |                   |
| 12 | 水  |                   |
| 13 | 木  | 事務室閉室日(お盆)        |
| 14 | 金  | 事務室閉室日(お盆)        |
| 15 | 土  |                   |
| 16 | 日  |                   |
| 17 | 月  |                   |
| 18 | 火  |                   |
| 19 | 水  |                   |
| 20 | 木  |                   |
| 21 | 金  |                   |
| 22 | 土  |                   |
| 23 | 日  |                   |
| 24 | 月  | がん検診(山根)          |
| 25 | 火  |                   |
| 26 | 水  |                   |
| 27 | 木  |                   |
| 28 | 金  |                   |
| 29 | 土  |                   |
| 30 | 日  |                   |
| 31 | 月  |                   |

お申込み・お問い合わせは  
日置地区公民館

☎ 0857-86-0836

Fax 0857-86-0837



# ～館長のつばやきコーナー～

## 「今年は国勢調査の年です 日置の人口は？」



今年は5年に1度の国勢調査があります。

特に、今回の調査は5年前の調査が簡易調査なのに対して調査項目が多めの大規模調査となります。この調査は法律で決められたものですので、国民には調査へ協力をする義務があります。「なかなか大変だなあー」という声が聞こえてきますが、頑張りましょう。

私も5年前に調査員をしましたが、分かりにくくて困っておられた方もありました。そこで、是非チャレンジして欲しいのはパソコンやスマホでできるインターネット回答です。この調査は世帯単位ですので、家の中で誰かがスマホやパソコンを持っておられることが多いと思います。実際にやってみると手で書くより案外簡単なんです。繰り返しになりますが頑張りましょう！

ところで、この調査で一番関心が高いのは人口の動きですね。

これまでの国勢調査結果をもとに下表のとおり整理して掲載してみました。普段からよく耳にする人口減少の現実が数字としてはっきりわかりますね。まず現実の実態を知ることがこれから先を考える上での基礎になると思います。各ご家庭や集落などで話題にいただきながら、今後のことを考えてみましょう。

決して悲観する材料としてではなく、住みよい地元にするための前向きな資料にしていきたいものです。



### 国勢調査による「青谷町と日置の人口の推移」

| 年 (西暦)       | 青谷町    |         |       | 日置地区   |         |     |        |
|--------------|--------|---------|-------|--------|---------|-----|--------|
|              | 人口 (人) | 減少率 (%) | 世帯数   | 人口 (人) | 減少率 (%) | 世帯数 | 1世帯の人数 |
| 昭和25年 (1950) | 12,739 | 0.0     | 2,392 | 2,694  | 0.0     | 512 | 5.3    |
| 昭和35年 (1960) | 11,528 | △ 9.5   | 2,351 | 2,386  | △ 11.4  | 505 | 4.7    |
| 昭和45年 (1970) | 10,006 | △ 21.5  | 2,374 | 1,910  | △ 29.1  | 458 | 4.2    |
| 昭和55年 (1980) | 9,312  | △ 26.9  | 2,397 | 1,733  | △ 35.7  | 447 | 3.9    |
| 平成 2年 (1990) | 9,002  | △ 29.3  | 2,346 | 1,698  | △ 37.0  | 432 | 3.9    |
| 平成12年 (2000) | 8,095  | △ 36.5  | 2,349 | 1,435  | △ 46.7  | 406 | 3.5    |
| 平成22年 (2010) | 6,901  | △ 45.8  | 2,230 | 1,166  | △ 56.7  | 388 | 3.0    |
| 平成27年 (2015) | 6,131  | △ 51.9  | 2,174 | 964    | △ 64.2  | 354 | 2.7    |
| 令和元年 (2019)  | 5,771  | △ 54.7  | 2,399 | 913    | △ 66.1  | 375 | 2.4    |

※ 減少率は、昭和25年 (1950年)の人口を基準にした場合の率です。

※ 各数値は国勢調査によるものですが、令和元年は年末住民登録数を掲載。

# 7月の行事から

## わしの子農園 じゃがいも掘り 7月9日 (木)

今年は新型コロナウイルスの影響でみんなそろっての芋掘りになりませんが、例年のない豊作で、立派なジャガイモがたくさん収穫できました。

子どもたちは次々現れる大小のジャガイモにみんな大はしゃぎ！収穫したイモは家に持って帰って料理したり、公民館でのカレーライスなどに使う予定です。



みんなが一生懸命悪戦苦闘！



どうです 立派なイモでしょう



たくさん収穫しました

## 公民館周辺環境整備作業 7月12日 (日)

雨を心配しましたが、天の神様は涼しくて作業に最適な時間をくれました。

たくさんの方々に参加していただき、公民館周辺から駐車場付近、体育館の周り、グラウンド、保育所跡、花壇など広い敷地が見事に美しくよみがえりました。

ご協力ありがとうございました。



広いグラウンドも一気に綺麗になりました



花壇もすっきり



## 寄稿していただきました

### 小畑出身の戦時人形作家 『村上しま子さん』のこと

全国で唯一といわれている戦時人形作家の村上しま子(旧姓・田中)さんは、1931年(昭和6年)3月に生まれ、子ども時代を小畑で過ごしました。

18歳で兵庫県西脇市の織物工場に就職され、90歳を目前にした現在も西脇市でお元気に暮らしておられます。私が村上しま子さんと初めてお会いしたのは、10年くらい前だったでしょうか。あおや郷土館で村上さんの戦時人形の作品展を鑑賞したときです。同じ小畑出身ということで、いろいろお話をさせていただきました。

先日、ご本人からお便りをいただき、詩集・随筆・エッセイ集を出版されたことのご案内がありましたので、さっそく書店で購入しました。

『このままに 想いを言葉にのせて』(文芸社・1,300円+税)は、「心に浮かぶ風景 詩歌編」と「忘れられぬ出来事 随筆編」で構成されており、いずれにも村上さんが18歳まで過ごした小畑や日置の思い出、当時の生活のようすなど、故郷への想いがあふれています。

日置のみなさんにも、ご一読をおすすめします。

小畑・中宇地節雄